

Bashシェルスクリプト によるサーバー設定



Bash

コマンド画面でリナックスとのやり取りで使用するシェルスクリプトがBash

シェルスクリプト

ユーザーとカーネル（OSの基幹機能）とのやり取りで利用される言語のこと

Bash

BashはLinuxにおけるデファクトスタンダードになっているシェルスクリプト



Bash

EC2サーバーを操作する際はSSHで接続した後はBashで操作している

SSHでEC2に接続

AWSでLinuxサーバーを立ち上げたら、SSH接続を行いSSHコマンドでサーバーにアクセス

BashでLinuxを操作

サーバーに入った後はBashコマンドでLinuxを操作する

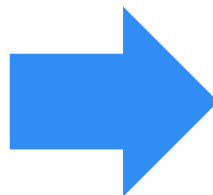


Bash

このBashによるLinux設定を初期設定を自動実施するように
AWSマネジメントコンソールで設定することが可能

【面倒ごと】

毎回同じ設定をするのが面倒
例：Apacheインストール



Bashで一括設定！



このハンズオンで実施する内容

1. 新規にEC2インスタンスを起動する
2. Bashシェルスクリプトを設定してLinuxの設定を行う
3. Linuxの設定結果を確認する



設定するコマンド

<code>sed -i 's/^HOSTNAME=[a-zA-Z0-9¥.¥-]*\$/HOSTNAME=udemy-bash/g'</code>	ホスト名をudemy-bashに変更する
<code>/etc/sysconfig/network hostname 'udemy-bash'</code>	ネットワークホスト名をudemy-bashに変更する
<code>cp /usr/share/zoneinfo/Japan /etc/localtime</code>	日本の時間帯をコピー
<code>sed -i 's ^ZONE=[a-zA-Z0-9¥.¥-¥"]*\$ ZONE="Asia/Tokyo" g' /etc/sysconfig/clock</code>	サーバーの時間帯を日本の時間帯に設定
<code>echo "LANG=ja_JP.UTF-8" > /etc/sysconfig/i18n</code>	言語設定をja_JP.UTF-8に設定
<code>sudo yum update -y</code>	ソフトウェアの更新状況を確認にする
<code>sudo install httpd -y</code>	サーバーにApacheをインストールする
<code>sudo chkconfig httpd on</code>	Apacheを自動起動設定にする

